

北陸作物・育種学会

第50回講演会・学会賞・シンポジウムプログラム

○会場 AOSSA (アオッサ) 6階 研修室 601A、B、C
〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1 電話：0776-20-1535 (代表 地域交流プラザ)

○会期 平成25年7月19日(金)、20日(土)

1 総会 7月19日(金) 13:00~13:30 会場：6階 研修室 601

2 平成24年度北陸作物・育種学会賞授賞式・講演

7月19日(金) 13:30~13:55 会場：6階 研修室 601

・北陸南部の気象下における主要作物の高品質安定生産のための栽培研究および普及【学術賞】
井上 健一 (福井県農業試験場)

3 公開シンポジウム 7月19日(金) 14:05~16:45 会場：6階 研修室 601

テーマ「北陸農業技術の歩みと今後の展望」

司会：萩原 素之 (信州大学)

井上 健一 (福井県農業試験場)

1) 気候変動と北陸における農業

西森 基貴 (農業環境技術研究所)

2) 水稻育種の果たした役割と今後

上原 泰樹 (元 農研機構 中央農業総合研究センター北陸研究センター)

3) 稲作技術開発の軌跡と今後への期待

山本 良孝 (元 富山県農林水産総合技術センター農業研究所)

4) 畑作物育種と技術開発のこれまでと今後

山田 直弘 (長野県野菜花き試験場)

5) 総合討論

4 懇親会 7月19日(金) 17:30~19:30

会場：ナナイロ アオッサ店 (AOSSA (アオッサ) 3階、Tel:0776-20-2123)

5 一般講演 7月20日(土) 9:00~12:45

会場：A会場 (6階 研修室 601A) 講演番号 1~15

B会場 (6階 研修室 601B) 講演番号 16~29

C会場 (6階 研修室 601C) 講演番号 30~44

講演時間：講演12分、質疑3分 (1鈴10分、2鈴12分、3鈴15分)

※参加費：一般2,000円、学生1,000円 (うち講演要旨集代1,000円)

A会場(601A)

予定時刻	講演番号	テーマ	座長
9:00 ～	1	北陸研究センターで育成した種子休眠性の強いインド型品種の発芽率向上について 笹原英樹1)・重宗明子2)・三浦清之1) (1)農研機構中央農研、2)近中四農研)	高橋 渉 富山県 農業技術 センター
9:15	2	高温登熟した 水稻 種子の発芽特性と浸漬処理が発芽に及ぼす影響 酒井長雄・青木政晴・土屋学* (長野県農業試験場)	
9:30	3	水稻貯蔵種子の発芽障害と種子予措技術の改善(第2報)低温条件下における浸種初期水温管理法の実証 板谷越 重人*・澁川 洋・水澤 誠一 (新潟県農業総合研究所 作物研究センター)	
9:45	4	漏生イネの発生実態と発生防止について 田中 勲 (福井県農業試験場)	
10:00	5	水稻の自然交雑率に出穂期と開花時刻が及ぼす影響 山口のどか1)・水口亜樹1)・吉岡俊人1)・矢頭治2) (1)福井県立大学、2)中央農研	
10:15	6	中央農研・北陸研究センターで1964年(昭和38年)から40年間以上行われてきた水稻作況試験の概要とそのデータベース化 矢頭治(中央農研・北陸研究センター)	岡部 繭子 信州大学 農学部
10:30	7	コシヒカリの㎡当たり籾数の推定による穂肥診断法 佐藤徹1)*・東聡志1)・金井政人1)・有坂通展1) (1)新潟県農業総合研究所作物研究センター)	
10:45	8	玄米タンパク質含有率の出穂後葉色からの推定 金井政人・佐藤徹・東聡志 (新潟県農業総合研究所作物研究センター)	
11:00	9	新潟県における気象変動に対応する高品質コシヒカリ生産のための幼穂形成期の生育指標 第一報 生育・気象データによる生育指標の作成 東聡志*・佐藤徹・金井政人(新潟県農業総合研究所作物研究センター)	山口 泰弘 福井県 丹南農林総合 事務所
11:15	10	新潟県における気象変動に対応する高品質コシヒカリ生産のための幼穂形成期の生育指標 第二報 1回目穂肥診断の指標としての検証 東聡志*・佐藤徹・金井政人(新潟県農業総合研究所作物研究センター)	
11:30	11	携帯式作物生育情報測定装置によるヘアリーベッチ生育量の推定 樋口泰浩*1,2, 服部誠*1, 南雲芳文*1, 川上修*1, 藤田与一*1, 中野和弘*2*1 新潟県農業総合研究所作物研究センター栽培科*2 新潟大学自然科学研究科	
11:45	12	紫レーザー励起蛍光を用いた土壌可給態窒素など作物生産関連土壌成分の非接触同時センシング 井上直人*・織井孝治・関沼幹夫(信州大学・農学部)	井上 健一 福井県 農業試験場
12:00	13	窒素栄養の異なる普通ソバの葉における紫外レーザー励起蛍光情報 関沼幹夫*1)・井上直人1) 2) (1)信州大学大学院総合工学系研究科・2)信州大学農学部)	
12:15	14	そばの下胚軸硝酸態窒素濃度と収量 伊藤誠治・関正裕・池田順一 (中央農研・北陸研究センター)	
12:30 ～ 12:45	15	ソバ新品種「桔梗8号」の育成と特性 丸山秀幸*1)・岡本潔1)・村山敏2)・矢ノ口幸夫3)・松永啓4)・矢ヶ崎和弘5) (1)長野県野菜花き試験場・2)長野県農政部農業技術課・3)故人・4)(独)野菜茶業研究所・5)長野県農業試験場)	

B会場(601B)

予定時刻	講演番号	テーマ	座長
9:00 ～	16	水稲多収要因について 主に水田土壌特性の比較から 小森孝将・田中耀介・今井健太郎・倉科忠比古・竹元幸一 (長野県須坂園芸高等学校)	佐藤 徹 新潟県 農業総合 研究所
9:15	17	カルシウム資材「カルミンS」の水稲への施肥効果について 山口泰弘 (福井県丹南農林総合事務所)	
9:30	18	水稲無農薬無化学肥料栽培における水溶性有機質肥料の有効性の検討 山口泰弘 (福井県丹南農林総合事務所)	
9:45	19	耕深・栽植密度の最適化による水稲の栽培管理技術の開発 白矢 武士 ¹⁾ 、佐藤 徹 ¹⁾ 、東 聡志 ¹⁾ (1新潟農総研・作物研究センター)	吉岡 俊人 福井県立大学
10:00	20	早期収穫による米の食味向上に関する考察 中村 真也 (福井県農業試験場)	
10:15	21	催芽粃を用いた湛水直播における水管理および代かきが苗立ちに及ぼす 影響 青木政晴 ¹⁾ ・酒井長雄 ¹⁾ ・塚本隆行 ²⁾ (1)長野県農業試験場・(2)中央農業総合研究センター)	
10:30	22	新潟県下越地域の重粘湿土壌における多収性水稲「北陸193号」の肥効調 節型肥料と石灰窒素による全量基肥不耕起直播栽培 酒井 直希*・小 堺 和也・安達 祐介・高橋 能彦・大山 卓爾・渡邊 肇(新潟大学農学部)	福田 あかり 北陸 研究センター
10:45	23	大豆跡水田における水稲多収品種の低投入栽培方法について 國府尚夫*1)・梅宗一郎2) (1)石川県農林総合研究センター・(2)石川県農業政策課)	
11:00	24	福井県における成苗早植えによる水稲の早期収穫の検討 富田 桂*・酒井 究 (福井県農業試験場)	
11:15	25	イネの生育時期と白葉枯病菌の接種時期が白葉枯病斑の伸長に与える影 響 青木秀之、矢頭治、斎藤浩二 (中央農業総合研究センター)	中村 啓二 石川県 農林総合 研究センター
11:30	26	日本型稲とインド型稲の交配後代における雑種不稔をもたらず遺伝子座の 解析 福田あかり(農研機構 中央農業総合研究センター・北陸研究センター)	
11:45	27	新規餅硬化性検定法を用いた新潟県の水稲糯品種選抜 神戸崇*1)・上 野大樹2)・橋本憲明1)・松井崇晃1)・名畑越夫3)・奈良悦子1)・石崎和彦1) (1)新潟県農業総合研究所作物研究センター・(2)長岡技科大院・(3)新発田地域振興局)	
12:00	28	インド型水稲品種「カサラス」の米糠抽出液の抗酸化性に関する遺伝分析 村田和優1)・木村俊之2) (1富山県農林水産総合技術センター、2 農研機構 中央農業総合研究センター)	
12:15 ～ 12:30	29	水稲の胴割れに関するQTL解析 林 猛・小林麻子・富田 桂 (福井県農業試験場)	

C会場(601C)

予定時刻	講演番号	テーマ	座長
9:00 ～	30	小麦新品種「福井県大3号」(ふくこむぎ)の育成 村井耕二 (福井県立大学生物資源学部)	伊藤 誠治 北陸 研究センター
9:15	31	硬質小麦品種の品質向上のための栽培方法 細野哲*・酒井長雄・土屋学・青木政晴 (長野県農業試験場)	
9:30	32	ケイ酸施肥が小麦の生育・収量に及ぼす影響 田中瑠美・上田理子・小山衿菜・竹元幸一・柳澤瑞樹 (長野県須坂園芸高等学校)	
9:45	33	ココヤシチップが養液栽培におけるエンサイの成長に及ぼす影響 Pham Nguyen To Quyen*1)・井上直人1)・佐々木 大2) 1)信州大学農学部食料生産科学科、2)北海道農業研究センター	
10:00	34	オオムギのウドンコ病抵抗性遺伝子mlo のDNA マーカー選抜に向けた変異解析 長嶺敬1)・五月女敏範2)・関昌子1)・山口昌弘2)・関美香2)・田淵宏朗1,3)・大森伸之介1)(1)中央農研北陸セ、2)栃木農試、3)現 九沖農研)	細野 哲 長野県 農業試験場
10:15	35	寒冷地オオムギ品種における消雪後の非構造化炭水化物の蓄積 関昌子1)・長嶺敬1)・池永幸子2)・古畑昌巳1) (1)農研機構・中央農研、2)農研機構・東北農研)	
10:30	36	除雪処理がオオムギの生育および収量に与える影響 池永幸子・関昌子・関正裕 (農研機構)	
10:45	37	高冷地におけるソルガムの生育・収量について 春日重光1*・岡部繭子1・畠中 洸1 (1信州大学農学部附属AFC)	渡邊 肇 新潟大学 農学部
11:00	38	ソルガムの初期生育に関するRIL(F5世代)の特性評価 北原茉依1*・北原みき1・岡部繭子1・春日重光1 (1信州大学農学部附属AFC)	
11:15	39	準高冷地において育成した極早生ライムギ系統の特性評価Ⅱ 山下美都香*・青木大輔・北原茉依・丸山孝明・丸山剛広・堀内 尊・岡部繭子・春日重光(信州大学農学部附属AFC)	
11:30	40	異なる栽培地におけるベニバナインゲンの子実収量・品質関連形質の特性評価 岡部繭子*・畠中洸・春日重光 (信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター)	
11:45	41	地下水位制御によるダイズ圃場の雑草発生動態 藤田与一*・服部誠・樋口泰浩・佐藤昭彦・水澤康弘・南雲芳文 (新潟県農業総合研究所)	山田 直弘 長野県 野菜花き 試験場
12:00	42	高品質安定多収栽培に向けた大豆品種「シュウレイ」の刈取適期の検討 野村幹雄*1)・中山拓也1)・中村一要2)・長岡令1)・吉田稔1) (1)富山県農林水産総合技術センター、2)富山県農産食品課)	
12:15	43	大豆品種「里のほほえみ」の密植栽培適性について 澤本和徳 (石川県農林総合研究センター)	
12:30 ～ 12:45	44	さばえ大黒大豆の育成 石川 武之甫 (元 福井県農業試験場)	